

令和5年7月10日

研究者（令和5年度採用者又は令和4年度研究倫理教育未受講者） 各位

研究倫理教育責任者

副学長（研究担当） 和田 穰隆

研究倫理教育の受講について（依頼）

奈良教育大学では、「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」に基づき、公正な研究の実施を図るため、本学に所属するすべての研究者に研究倫理教育の定期的な受講をする義務があります。

このことについて、令和4年度より、「APRIN eラーニングプログラム（eAPRIN）」を用いた研究倫理教育を実施しています。

本研究倫理教育を活用し、常に研究者倫理を意識し、健全な研究活動を行っていただきますようお願いいたします。

記

1. 受講対象者

以下のア～エのうち、令和5年度に新たに採用されたか、令和4年度に未受講であったため、令和4年度に研究倫理教育を受講していない者

ア. 大学教員（特任教員を含む）

イ. 研究員

ウ. 研究部員のうち学内認証アカウント所有者

エ. その他本学の科研費応募資格を有し、科研費を受け入れているもしくは応募予定である者

※エ. に該当する方は、システムに登録を行いますので、事務担当までお申し出ください。

2. 実施形式

一般財団法人公正研究推進協会（APRIN）が提供する「APRIN eラーニングプログラム（eAPRIN）」を用います。

ログインには学内認証システムアカウントを用います。初回ログインに必要な初期 ID・PW は自動送信メールで送信します。（令和4年度未受講者を除く）

3. コース選択について

以下の3つのコースを選択できます。

- ①奈良教 研究者向け研究倫理教育（人文社会科学系）コース
- ②奈良教 研究者向け研究倫理教育（理工系）コース
- ③奈良教 人を対象とした研究コース

コース①もしくは②の受講は必須です。御自身の研究分野に合った**いずれか**のコースを選び、コース内のすべての単元を受講してください。

目安として、「人間の社会活動」を主に扱う分野はコース①、「実験や数学的手法」を扱う分野はコース②が適当です。

コース③は、「人を対象とした研究」（教育学的、心理学的、医学的または生物学的研究等、いわゆる人を直接研究対象とする研究。アンケート調査・インタビュー調査なども含まれる）を実施する予定がある場合に受講してください。

※同様の研究倫理教育を大学院生にも実施しています。大学院1回生の指導教員は、指導する院生からコース選択について相談があった場合はサポートをお願いします。大学院1回生向けの単元はすべて、対応する研究者向けコースに含まれています。コースの詳細は（参考2）をご覧ください

4. 受講の流れ

各単元を受講し、その後に進むテストで合格点に達すれば受講修了書が発行されます。（PDF／紙での印刷可。データの保管は各自でお願いいたします。）

5. 受講期限（令和5年度）

令和5年8月31日（木）まで

※令和6年度科研費に応募される方（分担者も含む）は、必ず受講期限までに受講してください。

6. 修了証の有効期間

受講が完了した場合に発行される修了証は、受講終了日から、受講終了日の3年後の年度末まで有効となります。

令和5年度中に受講が完了した場合、令和9年3月31日まで有効です。

※有効期間は、ガイドライン改正等により変更になる場合があります。

7. 設定されたコース以外の受講について

設定されたコースの他にも eAPRIN に登録されたあらゆる単元を受講することが可能です。御自身の研究分野の特性に合わせて、自由に単元を選択し受講してください。

8. 令和4年度研究倫理教育未受講者の受講について

令和4年度の未受講者は、至急受講を完了してください！ 後日、個別にメール・電話等で連絡する場合があります。

昨年度とコース名が異なりますが、令和4年度中に受講した単元の受講履歴は引き継がれています。

～～担当事務（問い合わせ先）～～

教育研究支援課 学術研究推進係 山本・岩井

Tel:0742-27-9135

Fax:0742-27-9147

E-mail:g-kenkyu@nara-edu.ac.jp